

◆【さくらの休日 第1回】 '21ミス日本「海の日」吉田さくらさん

憧れの瀬戸内海の島々へ船を操縦して行きたい！①

【二級小型操縦士免許講習】

今年の春、二級小型船舶操縦士免許を取得するため、免許講習に参加しました。

免許講習本番まで、教本を読み、操縦の基礎を覚えたり、船舶を操縦している動画を探して、操縦のイメージをつかんだりして努力を重ねました。こうして日々を過していくうちに、最初は不安であった免許講習が待ち遠しくなっていました。

迎えた免許講習初日。勝どき駅（東京都中央区）から数分歩き、実技講習を行う月島棧橋に到着すると、目の前に小型ボートがずらっと並ぶ光景が広がりました。

海なし県である群馬県に生まれ育ったため、ボートに係留されている光景はとても珍しく、記念に何枚か写真を撮りました。

間近で見るボートに感動しているのも束の間、操縦の実技講習が始まりました。

安全確認のために必要不可欠な船体の点検やロープの結び方、出航前点検に始まり、実際に海上に出たからは蛇行や増速を繰り返し学んでいきます。特に実技講習では、海難事故を想定して操縦することを意識しました。というのも、ボートの点検不足による機関故障や見張り不十分による船の衝突が海難事故の主要因として挙げられるからです。事故の要因を十分理解し、意識することで、講習の際に大きな声ではっきりと安全確認を行うことや、前方だけでなく後方や横まで見張りを徹底するなど、自然に操縦時の重要点に気づき、自ら行動することができました。

「海員だより」